

平成 26 年 4 月 22 日
 中学校給食推進室

中学校給食推進会議録

- 開催日時 平成 25 年 12 月 17 日 (火)
 9:40～9:50
- 場所 川崎市役所本庁舎 2 階特別会議室
- 出席者 委員
 福田市長
 砂田副市長 三浦副市長
 小金井総務局長 瀧崎総合企画局長 小林財政局長
 伊藤経済労働局長 伊藤健康福祉局長 田中まちづくり局長
 渡邊教育長
 所管局 (教育委員会事務局)
 原田総務部長 芹澤学校教育部長
 田宮学校給食担当課長 北村中学校給食推進担当課長

■市長冒頭挨拶

- ・中学校給食は私の公約の最重要政策のひとつ
- ・市議会でも全会一致で議決
- ・市民の総意との認識
- ・教育委員会にも理解してもらい検討してもらった
- ・一刻も早く温かい給食を提供し、食育もしっかりやっていく
- ・その実現のため民間の活力を生かして様々な工夫をして議論したい
- ・28年度中に全校実施を目指して考えているので、積極的な意見をもらいたい

■議事進行 (事務局より議題について説明)

事務局 (北村担当課長)

議題 2 「中学校給食早期実現に向けて」

資料 4 教育委員会「川崎市立中学校給食の基本方針」説明

— 委員確認 —

議題 3 「中学校完全給食平成 28 年度導入に向けたスケジュール」

資料 5 中学校完全給食平成 28 年度導入に向けたスケジュール説明

- ・本年度「既存施設調査」を実施予定
- ・「生徒・保護者アンケート」は現在回収中
- ・今後「実施手法」「実施手法に伴う整備計画」「計画事業費やスケジュール」を検討
- ・平成 26 年度 10 月までに「実施方針の素案」を公表したい
- ・パブリックコメント、保護者説明会等により市民・保護者から意見をいただき「実

「施方針」を決定したい

- ・その後、「事業開始の広報」「実施方針に基づく取組」を進め、平成28年度の実現に向けて取り組む
- ・今後、民間活力を生かしたあらゆる手法の検討・精査を行い、スピード感を持って中学校完全給食の早期実現を目指したい
- ・検討を進めていく中での様々な課題については、各局と連携を図りながら課題を共有し、本推進会議や検討部会にて検討したい

■質問・意見等

副委員長（砂田副市長）

- ・中学校の生徒数は。

事務局

- ・約28,000人。

副委員長（砂田副市長）

- ・検討項目等は、小学校給食の実績により、どんな問題があるか教育委員会で把握しているか。

事務局

- ・検討部会において検討し、まとめていきたい。

委員長（福田市長）

- ・平成28年度実施のためには、今年度、来年度前半に急いでやるのが大前提である。かなりタイトだが頑張ってやらなければいけない。

副委員長（三浦副市長）

- ・予算要求する前の8月ぐらいが目途。このスケジュールでは少し遅いのではないか。予算要求前に市の実施方針を固めないと議論ができない。今年度中に来年度の業務を平行してやるぐらいの気持ちで頑張ってもらいたい。

副委員長（砂田副市長）

- ・既存施設の調査の中で、ある程度環境が整っている学校は前倒しでやるケースもあるか。

事務局

- ・ある。

副委員長（砂田副市長）

- ・父母は給食費の関心が強いので、保護者会等を丁寧にやってほしい。

副委員長（三浦副市長）

- ・学校の改修についても平行して進めていったほうが良い。

委員長（福田市長）

- ・委員の意見としては、実施方針（素案）前のスケジュールを前倒しでやるということ。

事務局（芹澤部長）

- ・できる限り頑張ってやってまいります。

委員長（福田市長）

- ・具体的話は検討部会の中で決めていき、推進会議で状況報告していただきたい。

■教育長挨拶

- ・教育委員会としても中学校給食の基本方針に基づいて生徒・保護者の期待に応えるよう全力で取り組んでいく。今後とも委員の支援と協力をいただきながら、しっかり取り組んでいく。

閉 会